

提案説明

【 市長提案説明 】

それでは、ただいま上程となりました議案第 68 号「令和 2 年度桑名市一般会計補正予算（第 6 号）」につきまして、ご説明申し上げます。

今回の一般会計補正予算（第 6 号）は、証明書自動交付機のリース期間の延長と、来年 1 月から証明書自動交付機に替えて、新たにマルチコピー機を市役所本庁舎内並びに大山田地区市民センター内に導入するための費用として総務費の増額をお願いするものでございます。

まず、証明書自動交付機でございますが、今般の新型コロナウイルス感染症の影響を受け、総合住民情報システムの更新時期が本年 9 月から来年 1 月に変更されたことに伴い、証明書自動交付機のリース期間もこれに合わせて本年 10 月から 12 月までの 3 か月間延長するための費用を計上いたしました。

次に、マルチコピー機でございますが、本市のマイナンバーカードの取得状況は、本年 5 月末の時点においても 13.2%にとどまっておりますが、直近 7 か月の申請状況では、昨年の 11 月が 316 件、12 月が 343 件、今年に入りまして、1 月が 593 件、2 月が 624 件、3 月が 597 件、4 月が 768 件、5 月が 1,892 件と、申請件数が右肩上がり増加しており、今後も一定程度の増加傾向は続くことが予想されます。

また、このマイナンバーカードにつきましては、今後、健康保険証として利用できるようになるなど、国において、マイナンバーカードの普及と利用の促進が進められているところでございます。

本市といたしましても、マイナンバーカードの取得状況と国の動向を踏まえ、これまで以上に、マイナンバーカードの普及と利用の促進に努めるとともに、増加傾向にあります、マイナンバーカード取得者に対するサービス向上に向けた取組を進める必要がございます。

そこで、老朽化等により機器の維持管理が困難となっております証明書自動交付機に替えて、マイナンバーカードに対応できる、また、来庁者からご要望が多く寄せられておりました来庁者用のコピー機としての利用もできるマルチコピー機を、新たに市役所本庁舎内と大山田地区市民センター内に導入するための費用を計上いたしました。

なお、歳入につきましては、コピー代としての諸収入のほか、財政調整基金からの繰入金でございます。

よろしくご審議賜りますよう、お願い申し上げます。

注) 上記の提案説明及び報告は、実際の発言と異なる場合がありますので御了承願います。
(会議録が正式な発言記録となります。)